

Ⅱ 調査結果の概要

[学校調査, 学校通信教育調査 (高等学校)]

1 幼稚園

(1) 園数 (表1)

幼稚園数は13,516園(国立49園, 公立5,206園, 私立8,261園)で, 前年度より110園減少している。

表1 幼稚園の設置者別学校数 (校)

区分	計	国立	公立	私立
平成11年度	14,527	49	5,981	8,497
16	14,061	49	5,649	8,363
17	13,949	49	5,546	8,354
18	13,835	49	5,469	8,317
19	13,723	49	5,382	8,292
20	13,626	49	5,301	8,276

(2) 学級数 (表2)

学級数は71,521学級で, 前年度より875学級減少している。

(3) 園児数 (表2, 表3, 図1)

園児数は163万人(男子82万5千人, 女子80万5千人)で, 前年度より4万4千人減少している。

①園児数を年齢別にみると, 3歳児41万6千人(全園児数の25.5%), 4歳児58万4千人(同35.8%), 5歳児63万人(同38.6%)となっている。

②1学級当たりの園児数は22.8人で, 前年度より0.3人減少している。

③本務教員1人当たり園児数は14.7人で, 前年度より0.4人減少している。

④小学校第1学年児童数に対する幼稚園修了者の比率は56.4%で, 前年度より0.3ポイント低下している。

表2 幼稚園の学級数及び年齢別園児数 (人)

区分	学級数	園児数				
		計	男	女	3歳	比率(%)
平成11年度	72,812	1,778,286	901,018	877,268	358,093	20.1
16	73,759	1,753,393	889,315	864,078	410,228	23.4
17	73,616	1,738,766	882,771	855,995	420,343	24.2
18	73,386	1,726,520	875,108	851,412	423,770	24.5
19	73,068	1,705,402	864,173	841,229	428,928	25.2
20	72,396	1,674,163	848,274	825,889	427,135	25.5
21	71,521	1,630,336	825,400	804,936	415,991	25.5

つづき

区分	園児数				1学級当たり園児数	本務教員1人当たり園児数
	4歳	比率(%)	5歳	比率(%)		
平成11年度	691,828	38.9	728,365	41.0	24.4	16.9
16	642,804	36.7	700,361	39.9	23.8	16.0
17	637,554	36.7	680,869	39.2	23.6	15.8
18	629,348	36.5	673,402	39.0	23.5	15.6
19	613,556	36.0	662,918	38.9	23.3	15.3
20	602,105	36.0	644,923	38.5	23.1	15.1
21	584,228	35.8	630,117	38.6	22.8	14.7

図1 幼稚園の園児数の推移

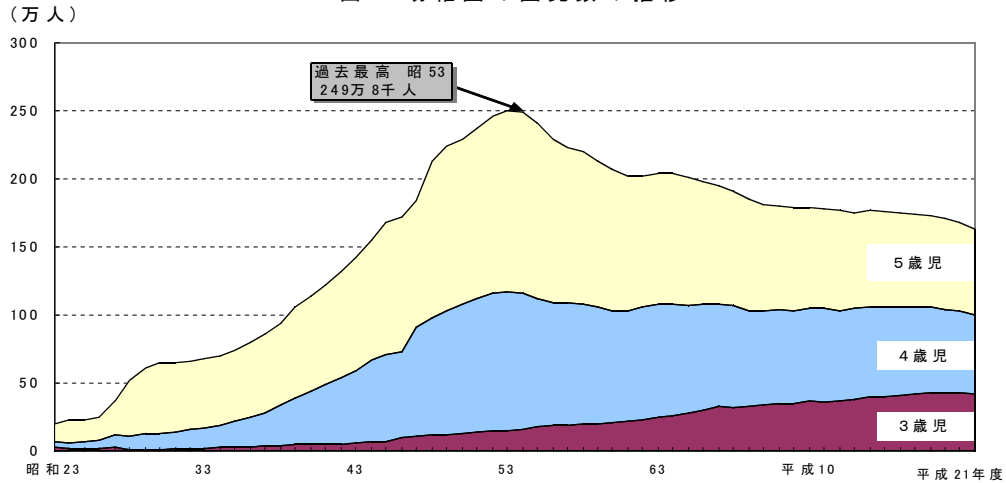


表3 都道府県別にみた小学校第1学年児童数に対する幼稚園修了者数の比率

区分	比率(%)	区分	比率(%)	区分	比率(%)
全国	56.4	富山	29.0	島根	36.8
北海道	58.6	石川	26.9	岡山	50.8
青森	32.2	福井	32.7	広島	49.2
岩手	46.0	山梨	33.2	山口	51.0
宮城	68.4	長野	22.7	徳島	67.5
秋田	41.6	岐阜	47.5	香川	62.9
山形	47.3	静岡	65.0	愛媛	55.5
福島	69.4	愛知	47.9	高知	28.1
茨城	62.3	三重	50.8	福岡	52.2
栃木	62.9	滋賀	56.5	佐賀	41.8
群馬	45.9	京都	50.3	長崎	46.2
埼玉	68.8	大阪	63.5	熊本	35.8
千葉	67.1	兵庫	64.4	大分	62.4
東京	63.4	奈良	61.6	宮崎	38.9
神奈川	70.5	和歌山	41.1	鹿児島	49.4
新潟	30.0	鳥取	32.1	沖縄	80.8

(4) 教員数 (表4)

教員数(本務者)は11万1千人(男子7千人, 女子10万3千人)で, 前年度より1千人減少している。

教員数(本務者)のうち, 女子教員の占める比率は93.5%で, 前年度と同数である。

表4 幼稚園の教員数(本務者) (人)

区分	教員数 (本務者)	うち		本務教員に 占める女子 教員の比率(%)
		女子教員		
平成11年度	105,048	98,814		94.1
16	109,806	103,095		93.9
17	110,393	103,586		93.8
18	110,807	103,903		93.8
19	111,239	104,296		93.8
20	111,223	104,040		93.5
21	110,692	103,487		93.5

2 小学校

(1) 学校数 (表5)

学校数は22,258校(本校21,970校,分校288校)で,前年度より218校減少している。

- ①国立の学校数は74校で,前年度より1校増加している。
- ②公立の学校数は21,974校で,前年度より223校減少している。
- ③私立の学校数は210校で,前年度より4校増加している。

表5 小学校の設置者別学校数 (校)

区分	計	国立	公立	うち分校	私立
平成11年度	24,188	73	23,944	549	171
16	23,420	73	23,160	431	187
17	23,123	73	22,856	385	194
18	22,878	73	22,607	345	198
19	22,693	73	22,420	327	200
20	22,476	73	22,197	305	206
21	22,258	74	21,974	288	210

(2) 学級数 (表6)

学級数は278,203学級で,前年度より462学級減少している。

- ①「単式学級」数は243,105学級で,前年度より1,688学級減少している。
- ②「複式学級」数は6,045学級で,前年度より153学級減少している。
- ③「特別支援学級」数は29,053学級で,前年度より1,379学級増加している。

(注)「特別支援学級」とは,学校教育法第81条第2項各号に該当する児童生徒(知的障害者,肢体不自由者,身体虚弱者,弱視者,難聴者,その他障害のある者で,特別支援学級において教育を行うことが適当なもの。)で編制されている学級をいう。以下同じ。

表6 小学校の編制方式別学級数 (学級)

区分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級
平成11年度	274,490	250,252	7,078	17,160
16	274,062	244,898	6,728	22,436
17	276,083	245,910	6,467	23,706
18	277,524	246,110	6,420	24,994
19	277,562	244,946	6,319	26,297
20	278,665	244,793	6,198	27,674
21	278,203	243,105	6,045	29,053

(3) 児童数 (表7, 図2)

児童数は706万4千人(男子361万5千人,女子344万9千人)で,前年度より5万8千人減少している。

- ①第1学年の児童数は114万3千人で,前年度より2万7千人減少している。
- ②1学級当たりの児童数は25.4人で,前年度より0.2人減少している。
- ③本務教員1人当たりの児童数は16.8人で,前年度より0.2人減少している。

表7 小学校の学年別児童数

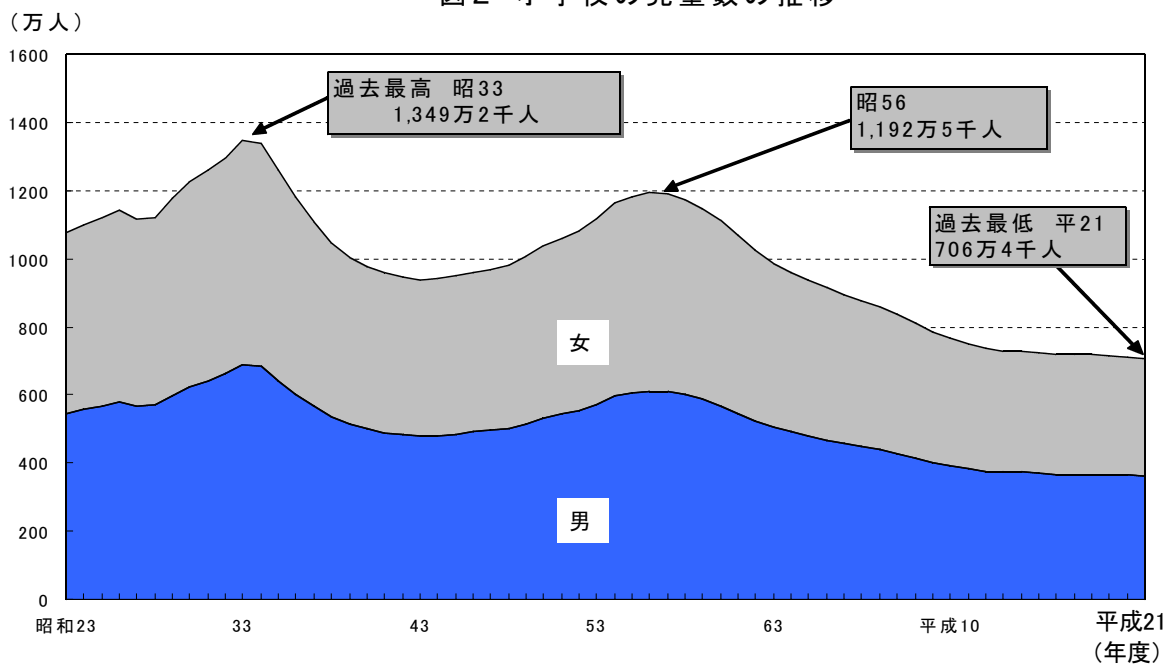
(人)

区 分	計			第1学年	第2学年	第3学年
		男	女			
平成11年度	7,500,317	3,839,244	3,661,073	1,203,127	1,216,854	1,213,680
16	7,200,933	3,682,568	3,518,365	1,191,708	1,200,914	1,181,243
17	7,197,458	3,679,994	3,517,464	1,199,756	1,191,349	1,200,744
18	7,187,417	3,675,484	3,511,933	1,181,519	1,199,560	1,191,440
19	7,132,874	3,648,634	3,484,240	1,176,236	1,181,391	1,199,773
20	7,121,781	3,643,995	3,477,786	1,169,396	1,176,097	1,181,741
21	7,063,606	3,614,663	3,448,943	1,142,706	1,169,019	1,176,304

つづき

区 分	第4学年	第5学年	第6学年	1学級当たり の児童数	本務教員1人当 たりの児童数
平成11年度	1,238,666	1,301,029	1,326,960	27.3	18.2
16	1,231,871	1,192,004	1,203,193	26.3	17.4
17	1,181,334	1,231,932	1,192,343	26.1	17.3
18	1,200,991	1,181,615	1,232,292	25.9	17.2
19	1,191,904	1,201,355	1,182,215	25.7	17.1
20	1,200,215	1,192,310	1,202,022	25.6	17.0
21	1,182,002	1,200,634	1,192,941	25.4	16.8

図2 小学校の児童数の推移



(4)教員数 (表8)

教員数(本務者)は42万人(男子15万6千人,女子26万3千人)で,前年度とほぼ同数である。

教員数(本務者)のうち,女子教員の占める比率は62.8%で,前年度と同数である。

表8 小学校の教員数(本務者) (人)

区 分	教員数 (本務者)	うち 女子教員	本務教員に 占める女子 教員の比率 (%)
平成11年度	411,439	256,218	62.3
16	414,908	260,290	62.7
17	416,833	261,559	62.7
18	417,858	261,951	62.7
19	418,246	262,387	62.7
20	419,309	263,319	62.8
21	419,518	263,469	62.8

3 中学校

(1)学校数 (表9)

学校数は10,864校(本校10,785校,分校79校)で,前年度より51校減少している。

①国立の学校数は75校で,前年度より1校減少している。

②公立の学校数は10,044校で,前年度より60校減少している。

③私立の学校数は745校で,前年度より10校増加している。

④中高一貫教育を行う学校数は併設型が247校,連携型が177校で,前年度より併設型は28校,連携型は2校増加している。

表9 中学校の設置者別学校数

(校)

区 分	計	国 立	公 立	うち分校	私 立	計のうち中高一貫教育を行う学校(再掲)	
						併設型	連携型
平成11年度	11,220	78	10,473	10,406	669
16	11,102	76	10,317	76	709	70	156
17	11,035	76	10,238	75	721	80	171
18	10,992	76	10,190	71	726	98	177
19	10,955	76	10,150	73	729	160	172
20	10,915	76	10,104	76	735	219	175
21	10,864	75	10,044	79	745	247	177

(2)学級数 (表10)

学級数は121,197学級で,前年度より1,264学級増加している。

①「単式学級」数は107,986学級で,前年度より590学級増加している。

②「複式学級」数は197学級で,前年度より10学級減少している。

③「特別支援学級」数は13,014学級で,前年度より684学級増加している。

表10 中学校の編制方式別学級数

(学級)

区 分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級
平成11年度	129,587	121,441	239	7,907
16	118,275	108,157	231	9,887
17	118,182	107,649	225	10,308
18	118,467	107,297	218	10,952
19	119,606	107,756	206	11,644
20	119,933	107,396	207	12,330
21	121,197	107,986	197	13,014

(3)生徒数 (表 1 1, 図 3)

生徒数は360万人(男子183万9千人, 女子176万1千人)で, 前年度より8千人増加している。

①第1学年の生徒数は119万5千人で, 前年度より1万9千人増加している。

②1学級当たりの生徒数は29.7人で, 前年度より0.3人減少している。

③本務教員1人当たりの生徒数は14.4人で, 前年度と同数である。

表 1 1 中学校の学年別生徒数

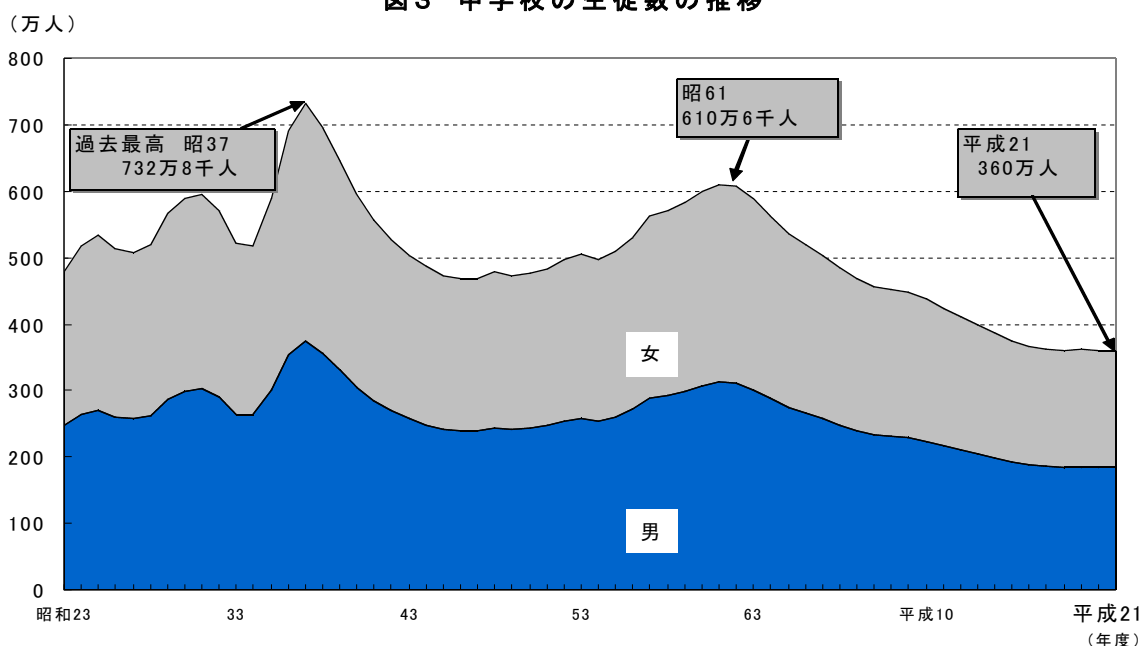
区 分	計			第1学年	第2学年	第3学年
		男	女			
平成11年度	4,243,762	2,169,485	2,074,277	1,366,599	1,411,450	1,465,713
16	3,663,513	1,872,596	1,790,917	1,214,375	1,211,634	1,237,504
17	3,626,415	1,854,125	1,772,290	1,199,764	1,214,473	1,212,178
18	3,601,527	1,842,098	1,759,429	1,187,620	1,199,518	1,214,389
19	3,614,552	1,847,809	1,766,743	1,226,760	1,187,895	1,199,897
20	3,592,378	1,835,204	1,757,174	1,176,243	1,227,410	1,188,725
21	3,600,323	1,839,139	1,761,184	1,195,134	1,176,890	1,228,299

つづき

(人)

区 分	1学級当たりの生徒数	本務教員1人当たりの生徒数
平成11年度	32.7	16.2
16	31.0	14.7
17	30.7	14.6
18	30.4	14.5
19	30.2	14.5
20	30.0	14.4
21	29.7	14.4

図 3 中学校の生徒数の推移



(4)教員数 (表12)

教員数(本務者)は25万1千人(男子14万6千人,女子10万5千人)で,前年度より1千人増加している。

教員数(本務者)のうち,女子教員の占める比率は41.7%で,前年度より0.2ポイント上昇している。

表12 中学校の教員数(本務者) (人)

区分	教員数 (本務者)	うち 女子教員	本務教員に 占める女子 教員の比率(%)
平成11年度	262,226	106,361	40.6
16	249,794	102,414	41.0
17	248,694	102,091	41.1
18	248,280	102,244	41.2
19	249,645	103,363	41.4
20	249,509	103,613	41.5
21	250,771	104,676	41.7

4 高等学校

a 全日制課程, 定時制課程

(1)学校数 (表13)

学校数は5,183校(本校5,074校,分校109校)で,前年度より60校減少している。

①国立の学校数は16校で,前年度と同数である。

②公立の学校数は3,846校で,前年度より60校減少している。

③私立の学校数は1,321校で,前年度と同数である。

④中高一貫教育を行う学校数は併設型が247校,連携型が82校で,併設型は前年度より27校,連携型は1校それぞれ増加している。

表13 高等学校の設置者別学校数 (校)

区分	計	国立	公立	私立	計のうち中高一貫教育を行う学校(再掲)	
					併設型	連携型
平成11年度	5,481	17	4,148	1,316
16	5,429	15	4,093	1,321	71	66
17	5,418	15	4,082	1,321	81	78
18	5,385	15	4,045	1,325	98	78
19	5,313	15	3,976	1,322	162	80
20	5,243	16	3,906	1,321	220	81
21	5,183	16	3,846	1,321	247	82

(2)生徒数 (表14, 図4, 図5)

生徒数は334万7千人(男子169万5千人,女子165万2千人)で,前年度より2万人減少している。また,生徒数のうち本科の生徒数は333万9千人,専攻科の生徒数は8千人,別科の生徒数は145人となっている。

①全日制課程(本科)の生徒数は322万8千人で,前年度より2万3千人減少している。

②定時制課程(本科)の生徒数は11万1千人で,前年度より3千人増加している。

③本科の生徒数(333万9千人)を学科別にみると,普通科(241万4千人)が最も多く,本科の生徒数のうち72.3%を占めており,次いで工業科(26万7千人)8.0%,商業科(22万3千人)6.7%,総合学科(16万6千人)5.0%等となっている。

④本務教員1人当たりの生徒数は14.0人で,前年度と同数である。

表 1 4 高等学校の生徒数

(人)

区 分	計					うち 本 科			本務教員1人 当たりの生徒数
	計	男	女	全日制	定時制	計	全日制	定時制	
平成11年度	4,211,826	2,112,719	2,099,107	4,106,695	105,131	4,203,750	4,099,088	104,662	15.5
16	3,719,048	1,884,623	1,834,425	3,608,853	110,195	3,711,062	3,601,209	109,853	14.5
17	3,605,242	1,827,534	1,777,708	3,494,770	110,472	3,596,820	3,486,683	110,137	14.3
18	3,494,513	1,769,215	1,725,298	3,385,698	108,815	3,485,676	3,377,165	108,511	14.1
19	3,406,561	1,725,458	1,681,103	3,298,037	108,524	3,397,735	3,289,476	108,259	14.0
20	3,367,489	1,704,140	1,663,349	3,258,851	108,638	3,358,711	3,250,301	108,410	14.0
21	3,347,311	1,694,971	1,652,340	3,235,937	111,374	3,338,861	3,227,676	111,185	14.0

(万人)

図 4 高等学校の生徒数の推移

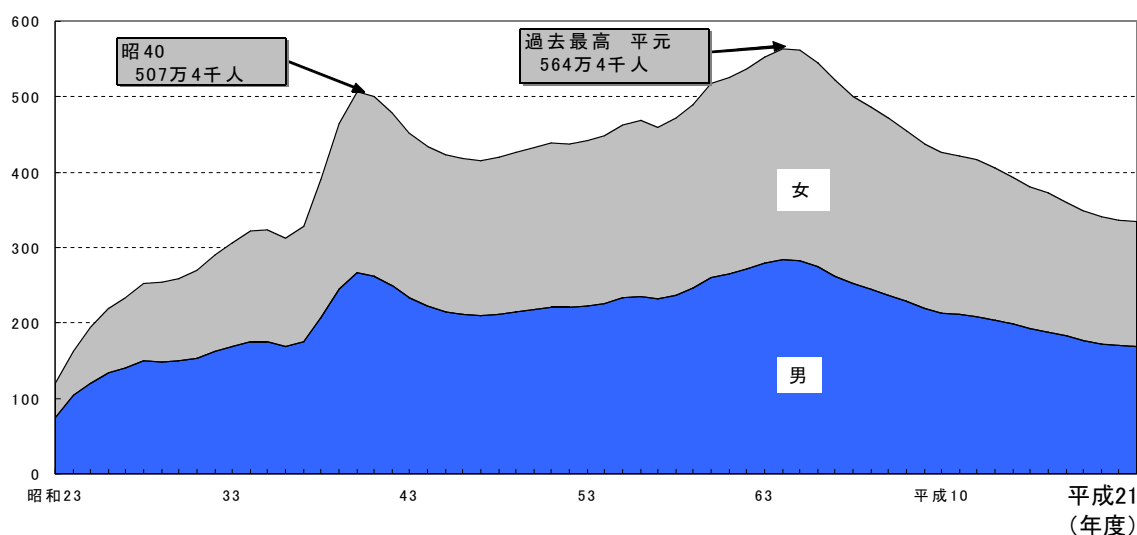
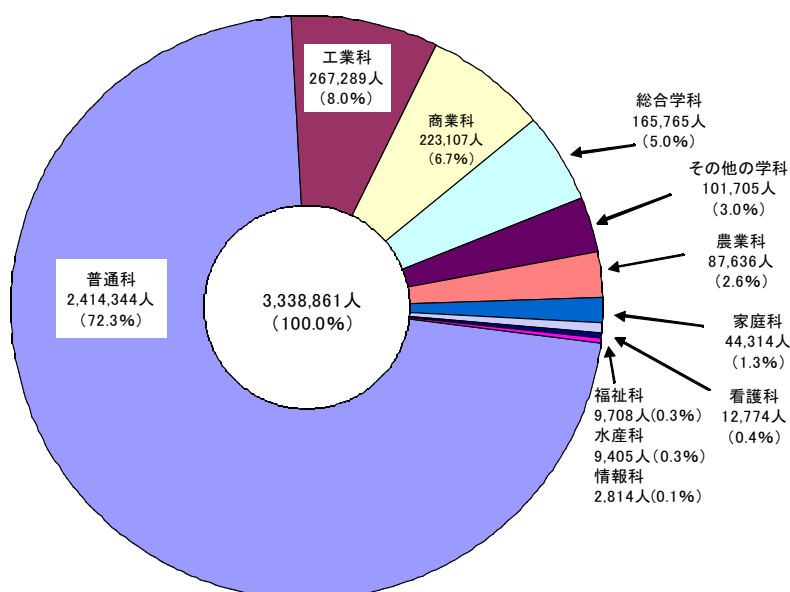


図5 高等学校の学科別生徒数(本科)



(3) 入学者数 (表15)

本科の入学者数は113万人(男子57万3千人, 女子55万7千人)で, 前年度より1万4千人減少している。

- ①全日制課程への入学者数は109万3千人で, 前年度より1万6千人減少している。
- ②定時制課程への入学者数は3万7千人で, 前年度より2千人増加している。

表15 高等学校(本科)の入学者数 (人)

区 分	計	性別		全日制	定時制
		男	女		
平成11年度	1,436,437	724,595	711,842	1,403,093	33,344
16	1,242,591	630,103	612,488	1,208,729	33,862
17	1,183,689	600,353	583,336	1,148,940	34,749
18	1,157,291	586,025	571,266	1,123,358	33,933
19	1,158,117	588,148	569,969	1,123,448	34,669
20	1,143,843	580,467	563,376	1,108,432	35,411
21	1,130,034	573,183	556,851	1,092,951	37,083

(4) 教員数 (表16)

教員数(本務者)は23万9千人(男子17万人, 女子6万9千人)で, 前年度より2千人減少している。

- ①全日制課程の教員数(本務者)は22万7千人で, 前年度より2千人減少している。
- ②定時制課程の教員数(本務者)は1万3千人で, 前年度より73人減少している。
- ③教員数(本務者)のうち, 女子教員の占める比率は28.9%で, 前年度より0.4ポイント上昇している。

表16 高等学校の教員数(本務者) (人)

区 分	計	課程		うち 女子教員	本務教員に 占める女子 教員の比率(%)
		全日制	定時制		
平成11年度	271,210	258,588	12,622	68,258	25.2
16	255,605	243,148	12,457	70,170	27.5
17	251,408	238,694	12,714	69,475	27.6
18	247,804	235,092	12,712	69,091	27.9
19	243,953	231,194	12,759	68,593	28.1
20	241,226	228,598	12,628	68,795	28.5
21	239,342	226,787	12,555	69,198	28.9

b 通信制課程

(1) 学校数

学校数は205校(独立校87校, 併置校118校)で, 前年度より独立校は7校増加し, 併置校は1校増加している。

- ①公立の学校数は独立校8校, 併置校63校, 私立の学校数は独立校79校, 併置校55校となっている。
- ②高等学校の通信教育について協力する高等学校(協力校)は406校で, 前年度より10校減少している。

(2) 生徒数

生徒数は18万6千人(男子9万5千人, 女子9万1千人)で, 前年度より3千人増加している。

(3) 教員数

教員数は1万人(本務者3千7百人, 兼務者6千6百人)で, 前年度より3百人増加している。

5 中等教育学校

(1) 学校数

学校数は42校（国立4校，公立25校，私立13校）で，前年度より5校増加している。

(2) 生徒数

前期課程の生徒数は1万2千人（男子6千人，女子6千人）となっている。

後期課程（全日制課程・定時制課程）の生徒数は8千人（男子4千人，女子4千人）となっている。

(3) 教員数

教員数（本務者）は1千6百人（男子1千1百人，女子5百人）となっている。

6 特別支援学校

(1) 学校数（表17）

学校数は，1,030校（国立45校，公立971校，私立14校）で，前年度より4校増加している。

(2) 在学者数（表17）

在学者数は11万7千人（男子7万6千人，女子4万1千人）で，前年度より5千人増加している。

(3) 教員数（表17）

教員数（本務者）は7万1千人（男子2万9千人，女子4万2千人）で，前年度より2千人増加している

表17 特別支援学校の学校数等

区分	特別支援学校			盲学校			聾学校			養護学校		
	学校数	在学者数	本務教員数	学校数	在学者数	本務教員数	学校数	在学者数	本務教員数	学校数	在学者数	本務教員数
	(校)	(人)	(人)	(校)	(人)	(人)	(校)	(人)	(人)	(校)	(人)	(人)
平成11年度	…	…	…	71	4,172	3,467	107	6,824	4,883	810	77,818	48,143
16	…	…	…	71	3,870	3,409	106	6,573	4,935	822	88,353	53,912
17	…	…	…	71	3,809	3,383	106	6,639	4,974	825	91,164	55,275
18	…	…	…	71	3,688	3,323	104	6,544	4,908	831	94,360	56,826
19	1,013	108,173	66,807	…	…	…	…	…	…	…	…	…
20	1,026	112,334	68,677	…	…	…	…	…	…	…	…	…
21	1,030	117,035	70,518	…	…	…	…	…	…	…	…	…

7 専修学校

(1) 学校数 (表18)

学校数は3,348校(国立11校,公立204校,私立3,133校)で,前年度より53校減少している。

学校数のうち,高等課程を置く学校は494校(全学校数の14.8%),専門課程を置く学校は2,927校(同87.4%)となっている。

表18 専修学校の設置者別学校数 (校)

区 分	計	国 立	公 立	私 立	(再 掲)	
					高等課程を置く学校	専門課程を置く学校
平成11年度	3,565	141	218	3,206	731	3,014
16	3,444	15	201	3,228	606	2,966
17	3,439	13	201	3,225	576	2,973
18	3,441	11	199	3,231	554	2,996
19	3,435	11	206	3,218	524	2,995
20	3,401	11	206	3,184	503	2,968
21	3,348	11	204	3,133	494	2,927

(2) 生徒数 (表19, 図6, 図7)

生徒数は62万5千人(男子28万3千人,女子34万1千人)で,前年度より3万3千人減少している。

①高等課程の生徒数は3万8千人で,前年度より1千人減少している。

②専門課程の生徒数は55万3千人で,前年度より3万人減少している。

③一般課程の生徒数は3万5千人で,前年度より1千人減少している。

④生徒数を分野別にみると,最も多いのが「医療関係」20万6千人(全生徒数の33.0%)で,次いで「文化・教養関係」14万人(同22.5%),「工業関係」8万1千人(同12.9%),「衛生関係」7万3千人(同11.7%)等となっている。

表19 専修学校の課程別生徒数 (人)

区 分	計	男	女	高等課程	専門課程	一般課程
平成11年度	753,740	351,538	402,202	72,331	635,369	46,040
16	792,054	368,621	423,433	49,129	697,212	45,713
17	783,783	365,865	417,918	45,889	695,608	42,286
18	750,208	348,816	401,392	42,560	667,188	40,460
19	703,490	323,594	379,896	40,141	627,397	35,952
20	657,502	299,729	357,773	38,731	582,864	35,907
21	624,875	283,441	341,434	37,548	552,711	34,616

図 6 専修学校の生徒数の推移

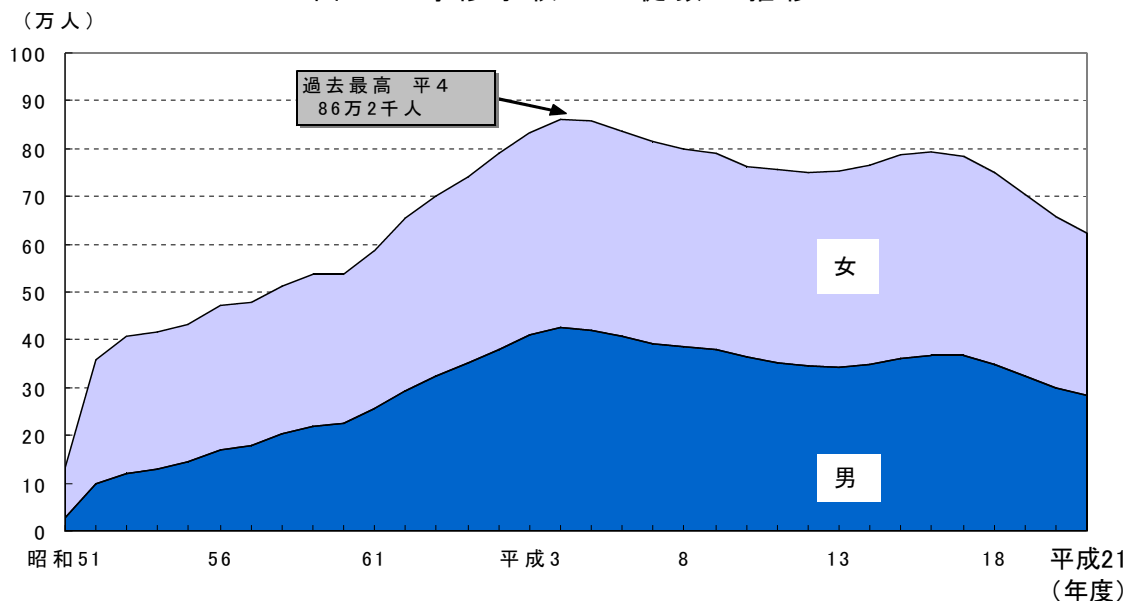
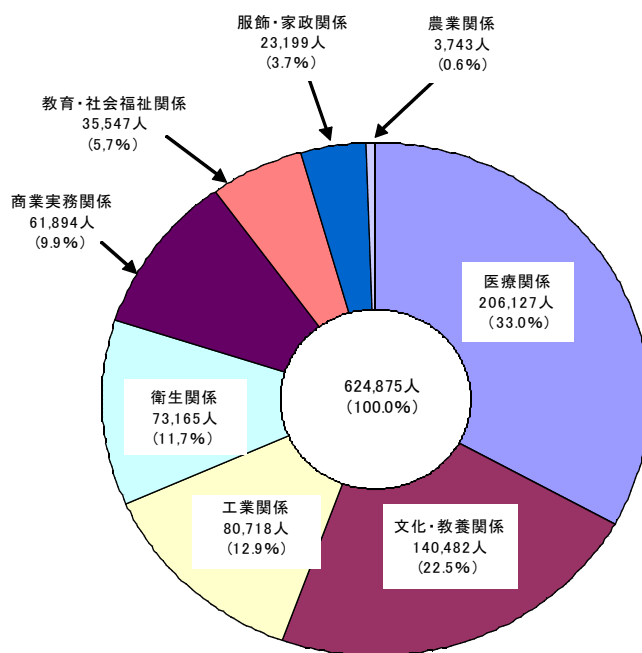


図 7 専修学校の分野別生徒数



(3) 入学者数 (表 20)

入学者数 (平成21年4月1日から5月1日までの1ヶ月間の入学者数) は29万8千人 (男子13万9千人, 女子15万8千人) で, 前年度より8千人減少している。

① 高等課程への入学者数は1万6千人で, 前年度とほぼ同数である。

② 専門課程への入学者数は24万8千人で, 前年度より7千人減少している。

このうち, 本年3月に高等学校及び中等教育学校 (後期課程) を卒業した者は16万5千人であり, 入学者数に占める割合は66.6%となっている。また, 大学等を卒業した者は, 2万1千人 (大学1万6千人, 短期大学4千人, 高等専門学校3百人) で, 入学者数に占める割合は8.3%となっている。

③ 一般課程への入学者数は3万3千人で, 前年度より1千人減少している。

表 2 0 専修学校の入学者数

(人)

区 分	計	高等課程	うち新規中学校卒業 者及び中等教育学校 (前期課程) 修了者	専門課程	うち新規高等学校 及び中等教育学校 (後期課程) 卒業生	うち大学等卒業生				一般課程
						計	大学	短期大学	高等専門 学校	
平成11年度	385,424	32,583	14,557	308,815	220,501	19,864	11,068	8,568	228	44,026
16	400,035	20,963	9,294	335,102	237,676	26,274	19,383	6,419	472	43,970
17	386,836	19,678	8,908	326,593	232,361	24,749	18,421	5,930	398	40,565
18	358,241	18,425	8,420	300,834	216,074	22,479	16,794	5,316	369	38,982
19	334,417	17,850	8,003	282,019	199,826	20,798	15,579	4,851	368	34,548
20	306,225	16,648	7,672	254,749	175,161	19,855	14,641	4,478	736	34,828
21	297,730	16,473	7,546	247,823	165,008	20,558	15,788	4,477	293	33,434

(4) 卒業生数

卒業生数（平成20年4月1日から平成21年3月31日までの1年間の卒業生数）は29万3千人（男子13万8千人，女子15万5千人）で，前年度間より1万8千人減少している。

- ①高等課程の卒業生数は1万4千人で，前年度間より1千人減少している。
- ②専門課程の卒業生数は24万4千人で，前年度間より1万8千人減少している。
- ③一般課程の卒業生数は3万5千人で，前年度間より5百人増加している。

(5) 教員数

教員数は14万8千人〔本務者4万1千人（高等課程3千人，専門課程3万7千人，一般課程1千人），兼務者10万7千人〕で，前年度より3千人減少している。

8 各種学校

(1) 学校数（表21）

学校数は1,533校（公立10校，私立1,523校）で，前年度より52校減少している。

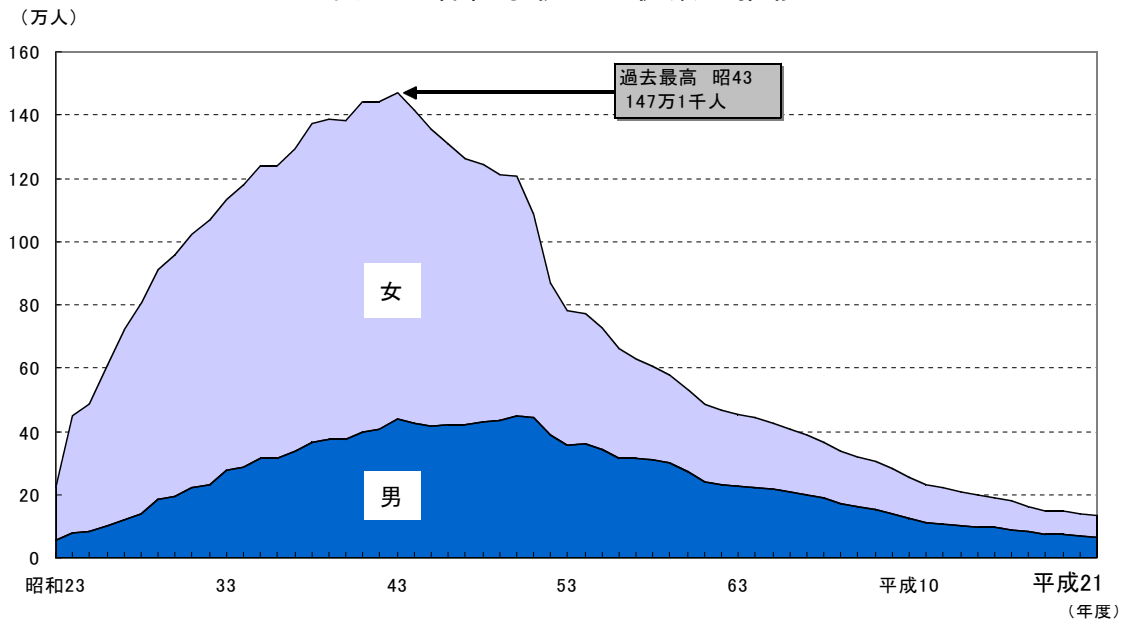
(2) 生徒数（表21，図8）

生徒数は13万5千人（男子6万7千人，女子6万8千人）で，前年度より2千人減少している。生徒数を課程別にみると，最も多いのは「自動車操縦」の3万2千人（全生徒数の23.9%）となっている。

表 2 1 各種学校の学校数及び生徒数

区 分	学 校 数 (校)				生 徒 数 (人)		
	計	国 立	公 立	私 立	計	男	女
平成11年度	2,361	2	45	2,314	230,502	111,687	118,815
16	1,878	—	20	1,858	178,117	89,641	88,476
17	1,830	—	16	1,814	163,667	81,061	82,606
18	1,729	—	14	1,715	149,934	74,141	75,793
19	1,654	—	12	1,642	147,261	73,727	73,534
20	1,585	—	11	1,574	137,269	67,903	69,366
21	1,533	—	10	1,523	134,981	66,984	67,997

図 8 各種学校の生徒数の推移



(3)入学者数

入学者数（平成21年4月1日から5月1日までの1ヶ月間の入学者数）は6万2千人（男子3万4千人，女子2万9千人）で，前年度より2千人減少している。

(4)卒業生数

卒業生数（平成20年4月1日から平成21年3月31日までの1年間の卒業生数）は21万9千人（男子12万9千人，女子9万人）で，前年度間より1万6千人減少している。

(5)教員数

教員数（本務者）は1万人（男子6千人，女子4千人）で，前年度より2百人減少している。

[卒業後の状況調査]

1 中学校卒業者

(1) 卒業生数 (表 2 2)

平成 21 年 3 月の中学校卒業生数は 1 1 8 万 8 千人 (男子 6 0 万 7 千人, 女子 5 8 万 1 千人) で, 前年より 1 万 1 千人減少している。

(2) 卒業生の進路 (表 2 2)

卒業生を進路別にみると, 「高等学校等進学者」 1 1 6 万 3 千人, 「専修学校 (高等課程) 進学者」 3 千人, 「専修学校 (一般課程) 等入学者」 1 千人, 「公共職業能力開発施設等入学者」 1 千人, 「就職者 (高等学校等進学者, 専修学校 (高等課程) 進学者, 専修学校 (一般課程) 等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。) 6 千人, 「左記以外の者」 1 万 4 千人, 「死亡・不詳の者」 1 百人となっている。

表 2 2 進路別卒業生数 (中学校)

区 分	卒業生数	A 高等学校等進学者		B 専修学校 (高等課程) 進 学 者	C 専修学校 (一般課程) 等入学者	D 公共職業能力 開発施設等 入学者	E 就 職 者 (左記 A ~ D を除く)	F 左記以外 の者	G 死亡・ 不詳の 者	左記「A」, 「B」, 「C」, 「D」の うち就職して いる者 (再掲)
		うち通信制 課程を除く								
平成11年度	1,502,711	1,455,445	1,439,880	6,071	3,539	2,729	14,654	20,045	228	2,226
16	1,298,718	1,265,970	1,251,150	3,564	1,862	1,206	8,653	17,292	171	900
17	1,236,363	1,207,162	1,192,474	3,320	1,586	1,089	7,892	15,181	133	863
18	1,211,242	1,183,254	1,168,388	3,293	1,519	1,004	7,573	14,457	142	846
19	1,213,709	1,185,789	1,169,466	3,183	1,390	855	7,777	14,570	145	703
20	1,199,309	1,173,322	1,156,076	2,722	1,309	866	7,331	13,633	126	580
21	1,188,032	1,163,336	1,144,539	2,777	1,216	751	5,777	14,078	97	409

つづき (人)

区 分	高等学校等 進学率 (%)		専修学校 (高等課程) 進学率 (%)	就職率 (%)
		うち通信制 課程を除く		
平成11年度	96.9	95.8	0.4	1.1
16	97.5	96.3	0.3	0.7
17	97.6	96.5	0.3	0.7
18	97.7	96.5	0.3	0.7
19	97.7	96.4	0.3	0.7
20	97.8	96.4	0.2	0.7
21	97.9	96.3	0.2	0.5

- (注) 1 「高等学校等進学者」とは, 高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科, 別科, 及び高等専門学校へ進んだ者である。また, 進学しかつ就職した者を含む。
- 2 「専修学校 (一般課程) 等入学者」とは, 専修学校 (一般課程) 及び各種学校へ入学した者である。
- 3 「就職率」とは, 卒業者のうち「E 就職者 (左記 A ~ D を除く)」及び「左記 A, B, C, D のうち就職している者 (再掲)」の占める割合である。
- 4 「左記以外の者」とは, 家事手伝いをしている者, 外国の高等学校等に入学した者又は A ~ E の各項目に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者である。

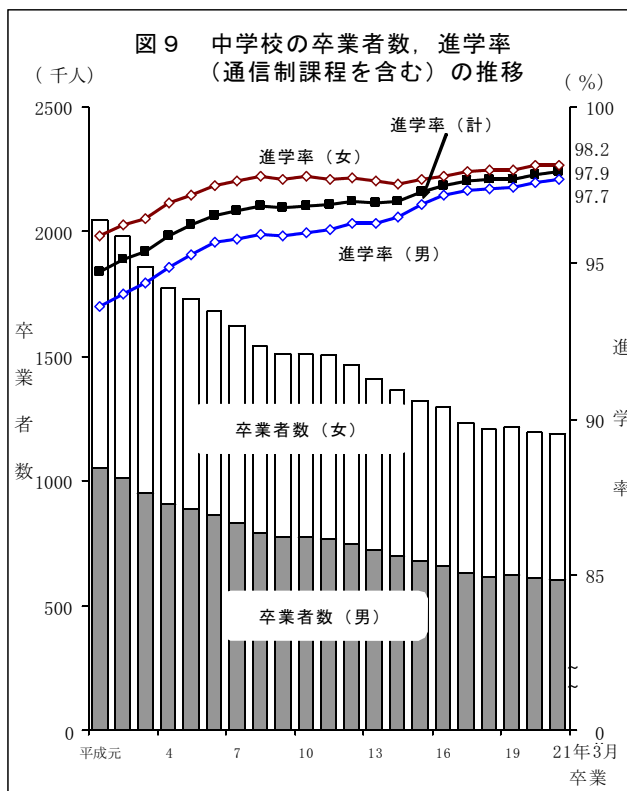
(3)進学状況 (表22, 表23)

ア. 高等学校等進学者 (図9)

高等学校等進学者数は116万3千人(男子59万3千人, 女子57万人)で, 前年より1万人減少している。

このうち高等学校の通信制課程(本科)へ進学した者を除いた進学者数は114万5千人(男子58万4千人, 女子56万人)で, 前年より1万2千人減少している。

- ①高等学校等進学率(全卒業生数のうち高等学校等進学者の占める比率)は97.9%(男子97.7%, 女子98.2%)で, 前年より0.1ポイント上昇している。
- ②高等学校の通信制課程(本科)へ進学した者を除いた高等学校等進学率は96.3%(男子96.2%, 女子96.5%)で, 前年より0.1ポイント低下している。



イ. 専修学校(高等課程)進学者

専修学校(高等課程)進学者数は2千8百人(男子1千4百人, 女子1千3百人)で, 前年より1百人増加している。

専修学校(高等課程)進学率(全卒業生数のうち専修学校(高等課程)進学者の占める比率)は0.2%(男子0.2%, 女子0.2%)で, 前年と同率である。

(4)就職状況 (表22, 表23)

就職者総数(「高等学校等進学者」, 「専修学校(高等課程)進学者」, 「専修学校(一般課程)等入学者」, 「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数。以下同じ。)は6千人(男子4千4百人, 女子1千7百人)で, 前年より1千7百人減少している。

- ①就職率(全卒業生数のうち就職者総数の占める比率)は0.5%(男子0.7%, 女子0.3%)で, 前年より0.2ポイント低下している。
- ②就職者総数を産業別にみると, 最も多いのが第3次産業(「電気・ガス・熱供給・水道業」, 「情報通信業」, 「運輸業, 郵便業」, 「卸売業, 小売業」, 「金融業, 保険業」, 「不動産業, 物品賃貸業」, 「学術研究, 専門・技術サービス業」, 「宿泊業, 飲食サービス業」, 「生活関連サービス業, 娯楽業」, 「教育, 学習支援業」, 「医療, 福祉」, 「複合サービス事業」, 「サービス業(他に分類されないもの)」, 「公務(他に分類されるものを除く)」)の3千人(就職者総数の47.9%)で, 次いで第2次産業(「鉱業, 採石業, 砂利採取業」, 「建設業」, 「製造業」)の2千6百人(同41.9%)等となっている。
- ③就職者総数のうち県外(出身中学校が所在する県以外の県)へ就職した者は6百人(前年より2百人減少)で就職者総数の10.1%を占めており, 前年と同率である。

表23 中学校卒業者の都道府県別高等学校等進学率、専修学校（高等課程）進学率及び就職率

区分	高等学校 等進学率 (%)	専修学校 (高等課程) 進学率(%)	就職率 (%)	区分	高等学校 等進学率 (%)	専修学校 (高等課程) 進学率(%)	就職率 (%)	区分	高等学校 等進学率 (%)	専修学校 (高等課程) 進学率(%)	就職率 (%)
北海道	98.6	0.3	0.3	福井	98.7	0.1	0.6	山口	96.8	0.4	0.6
青森	98.4	0.0	0.3	山梨	98.5	0.1	0.5	徳島	98.6	0.2	0.4
岩手	98.8	0.0	0.2	長野	98.5	0.1	0.2	香川	96.9	0.2	1.0
宮城	98.8	0.0	0.2	岐阜	97.7	0.1	0.9	愛媛	97.7	0.0	0.9
秋田	98.8	0.3	0.1	静岡	97.3	0.4	0.9	高知	98.0	0.2	0.5
山形	99.1	0.1	0.2	愛知	97.2	0.1	0.9	福岡	97.0	0.4	0.6
福島	98.0	0.5	0.3	三重	98.2	0.1	0.6	佐賀	97.7	0.1	0.4
茨城	98.2	0.3	0.3	滋賀	98.4	0.0	0.4	長崎	98.6	0.1	0.5
栃木	98.0	0.0	0.3	京都	98.4	0.1	0.4	熊本	98.6	0.2	0.3
群馬	97.9	0.2	0.4	大阪	97.2	0.4	0.9	大分	98.6	0.0	0.6
埼玉	98.2	0.2	0.5	兵庫	97.9	0.2	0.7	宮崎	98.0	0.2	0.4
千葉	97.9	0.2	0.4	奈良	98.4	0.6	0.3	鹿児島	98.4	0.1	0.4
東京	97.9	0.4	0.5	和歌山	98.2	0.2	0.5	沖縄	95.2	0.3	0.8
神奈川	97.8	0.4	0.5	鳥取	98.5	0.1	0.4	全国	97.9	0.2	0.5
新潟	99.0	0.0	0.2	島根	98.9	0.1	0.2	男	97.7	0.2	0.7
富山	98.5	0.0	0.4	岡山	97.7	0.0	0.5	女	98.2	0.2	0.3
石川	98.9	0.1	0.2	広島	97.6	0.6	0.5				

(注) 高等学校等進学率は、高等学校の通信制課程(本科)への進学者を含む。

2 高等学校(全日制課程・定時制課程)卒業生

(1) 卒業生数 (表24)

平成21年3月の高等学校(全日制課程・定時制課程)卒業生数は106万4千人(男子53万7千人、女子52万7千人)で、前年より2万5千人減少している。

(2) 卒業生の進路 (表24)

卒業生を進路別にみると、「大学等進学者」57万3千人、「専修学校(専門課程)進学者」15万6千人、「専修学校(一般課程)等入学者」6万7千人、「公共職業能力開発施設等入学者」7千人、「就職者」(大学等進学者、専修学校(専門課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。)19万2千人、「一時的な仕事に就いた者」1万4千人、「左記以外の者」5万5千人、「死亡・不詳の者」2百人となっている。

表 2 4 進路別卒業生数（高等学校〔全日制課程・定時制課程〕）

区 分	卒業生数	A 大学等進学者		B 専修学校 (専門課程) 進学者	C 専修学校 (一般課程) 等入学者	D 公共職業能力 開発施設等 入学者	E 就職者 (左記A～ Dを除く)	F 一時的な 仕事に就 いた者	G 左記以外 の者	H 死亡・ 不詳の 者	左記「A」、「B」、 「C」、「D」の うち就職して いる者 (再掲)
		うち通信教 育部を除く									
平成11年度	1,362,682	602,078	601,396	228,390	124,478	10,687	269,154	...	127,341	554	6,705
16	1,235,012	559,732	559,082	237,264	102,539	9,115	206,525	27,001	92,620	216	2,378
17	1,202,738	568,336	567,712	228,858	88,056	8,746	206,751	22,854	78,870	267	1,995
18	1,171,501	578,094	577,511	213,096	77,883	7,878	208,815	19,231	66,364	140	1,624
19	1,147,159	587,393	586,904	193,074	71,445	7,446	211,108	16,355	59,928	410	1,492
20	1,088,170	574,990	574,579	167,010	67,114	6,941	205,328	12,859	53,698	230	1,260
21	1,063,581	573,037	572,592	156,221	66,889	6,736	192,361	13,589	54,590	158	1,202

つづき

区 分	大学等 進学率 (%)	(人)		就職率 (%)
		うち通信教 育部を除く	専修学校 (専門課程) 進学率 (%)	
平成11年度	44.2	44.1	16.8	20.2
16	45.3	45.3	19.2	16.9
17	47.3	47.2	19.0	17.4
18	49.3	49.3	18.2	18.0
19	51.2	51.2	16.8	18.5
20	52.8	52.8	15.3	19.0
21	53.9	53.8	14.7	18.2

- (注) 1 「大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校等の専攻科への進学者である。また、進学しかつ就職した者を含む。
- 2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校(一般課程)及び各種学校へ入学した者である。
- 3 「就職率」とは、卒業者のうち「E就職者(左記A～Dを除く)」及び「左記A, B, C, Dのうち就職している者(再掲)」の占める割合である。
- 4 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の高等学校・大学等に入学した者又はA～Fの各項目に該当しない者で進路が未定であることが明らかかな者である。

(3)進路状況（表 2 5，図 1 0）

ア. 大学等進学者

大学等進学者数は57万3千人（男子28万人，女子29万3千人）で，前年より2千人減少している。

このうち大学・短期大学の通信教育部へ進学した者を除いた進学者数は57万3千人（男子28万人，女子29万2千人）で，前年より2千人減少している。

- ①大学等進学率（全卒業生数のうち大学等進学者の占める比率）は53.9%（男子52.3%，女子55.5%）で，前年より1.1ポイント上昇している。
- ②大学・短期大学の通信教育部へ進学した者を除いた大学等進学率は53.8%（男子52.2%，女子55.5%）で，前年より1.0ポイント上昇している。

イ. 専修学校(専門課程)進学者

専修学校(専門課程)進学者数は15万6千人(男子6万1千人, 女子9万5千人)で, 前年より1万1千人減少している。

専修学校(専門課程)進学率(全卒業者数のうち専修学校(専門課程)進学者の占める比率)は14.7%(男子11.3%, 女子18.1%)で, 前年より0.6ポイント低下している。

(4)就職状況(表25, 図10, 図11, 図12)

就職者総数(「大学等進学者」, 「専修学校(専門課程)進学者」, 「専修学校(一般課程)等入学者」, 「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数。以下同じ。)は19万4千人(男子11万3千人, 女子8万人)で, 前年より1万3千人減少している。

①就職率(全卒業者数のうち就職者総数の占める比率)は18.2%(男子21.1%, 女子15.2%)で, 前年より0.8ポイント低下している。

②就職者総数を産業別にみると, 「製造業」が8万5千人(就職者総数の44.1%)で最も多く, 次いで「卸売業, 小売業」2万2千人(同11.5%), 「宿泊業, 飲食サービス業」1万2千人(同6.1%)等となっている。

③就職者総数を職業別にみると, 「生産工程・労務作業者」が9万3千人(就職者総数の48.2%)で最も多く, 次いで「サービス職業従事者」2万8千人(同14.6%), 「事務従事者」2万2千人(同11.2%), 「販売従事者」1万9千人(同9.8%)等となっている。

④就職者総数のうち, 県外(出身高等学校が所在する県以外の県)へ就職した者は4万2千人(前年4万3千人)で, 就職者総数の21.9%を占めており, 前年より1.1ポイント上昇している。

表25 高等学校卒業者の都道府県別現役大学等進学率, 専修学校(専門課程)進学率及び就職率

区分	大学等 進学率 (%)	専修学校 (専門課程) 進学率(%)	就職率 (%)	区分	大学等 進学率 (%)	専修学校 (専門課程) 進学率(%)	就職率 (%)	区分	大学等 進学率 (%)	専修学校 (専門課程) 進学率(%)	就職率 (%)
北海道	41.3	20.2	20.2	福井	56.9	13.5	21.9	山口	44.0	16.1	30.0
青森	42.3	14.7	32.2	山梨	59.6	15.5	15.4	徳島	54.3	14.8	20.8
岩手	40.6	18.6	30.8	長野	50.8	20.5	15.6	香川	50.2	16.4	17.4
宮城	46.1	13.9	24.4	岐阜	55.4	11.9	24.0	愛媛	51.9	16.6	22.6
秋田	43.9	16.6	30.6	静岡	54.3	15.0	22.9	高知	43.6	24.1	18.4
山形	46.7	18.1	26.9	愛知	58.9	10.9	19.9	福岡	52.8	14.3	18.0
福島	43.4	17.3	29.7	三重	51.9	12.6	27.0	佐賀	43.7	13.8	32.0
茨城	51.8	15.1	20.5	滋賀	59.2	13.6	16.4	長崎	42.4	15.9	31.4
栃木	53.4	14.8	22.2	京都	65.8	11.9	9.8	熊本	42.2	17.3	28.9
群馬	53.9	17.4	18.0	大阪	58.2	12.5	12.3	大分	48.1	16.3	27.7
埼玉	56.3	15.4	14.1	兵庫	60.3	12.6	14.9	宮崎	43.6	16.9	31.1
千葉	55.4	15.0	14.0	奈良	58.8	11.8	12.0	鹿児島	41.8	18.3	28.2
東京	65.0	9.8	6.8	和歌山	50.5	16.1	20.3	沖縄	37.1	24.3	15.7
神奈川	61.2	13.5	9.3	鳥取	43.6	17.4	24.3				
新潟	48.7	22.6	18.9	島根	47.5	20.1	23.8	全国	53.9	14.7	18.2
富山	54.2	15.7	20.9	岡山	52.5	14.4	22.5	男	52.3	11.3	21.1
石川	55.2	12.3	22.3	広島	61.6	12.5	14.7	女	55.5	18.1	15.2

(注) 大学等進学率は, 大学・短期大学の通信教育部への進学者を含む。

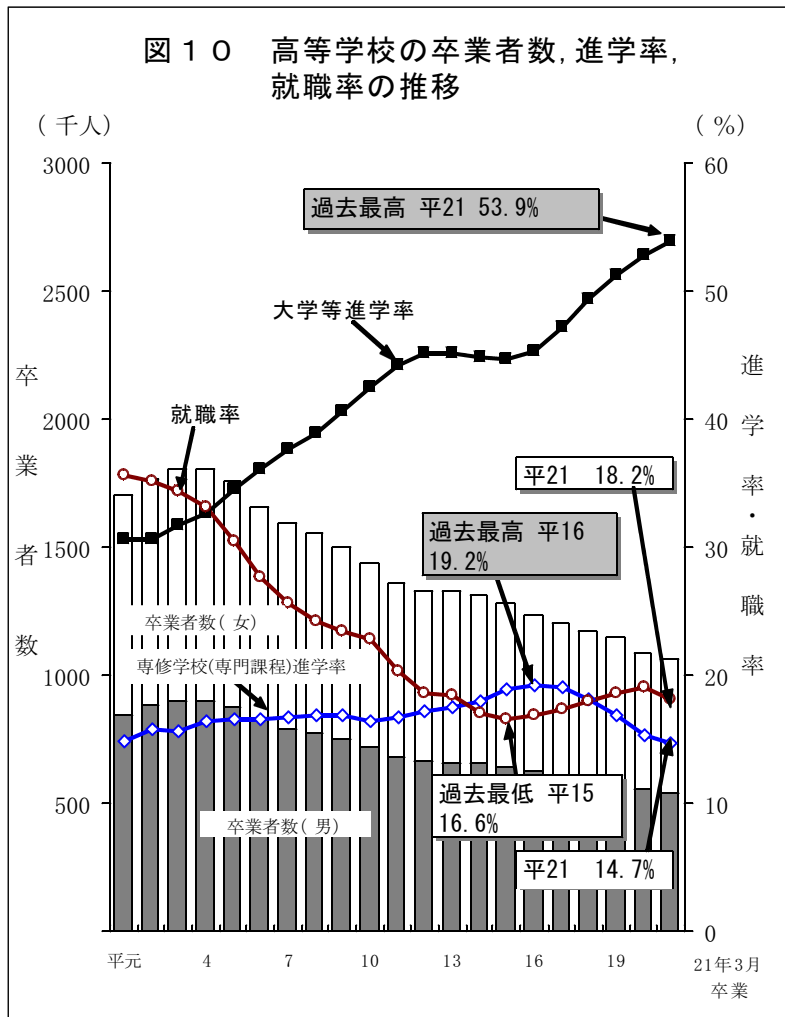


図11 高等学校卒業生の男女別にみた
主な産業別就職者数の比率

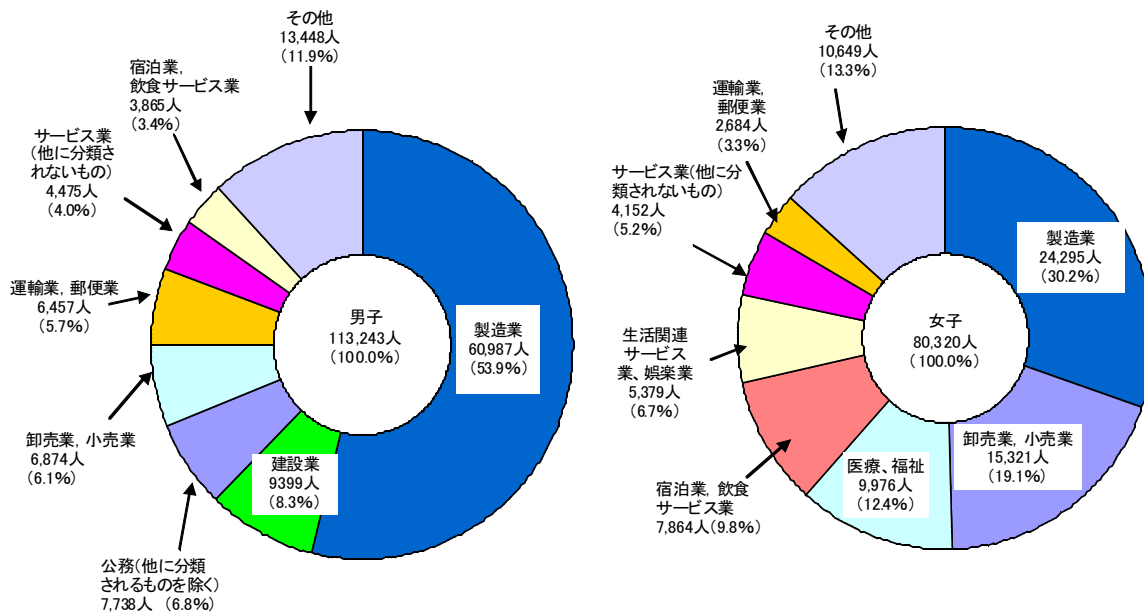
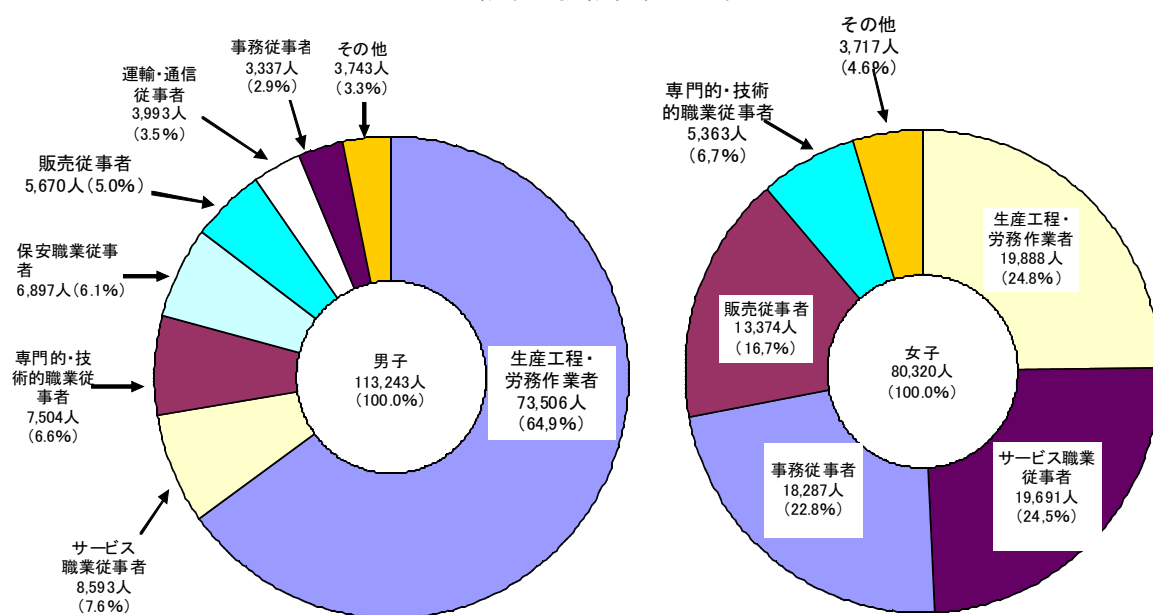


図12 高等学校卒業者の男女別にみた
主な職業別就職者数の比率



3 高等学校(通信制課程)卒業者

(1) 卒業者数

平成20年度間の高等学校(通信制課程)の卒業者数は4万3千人(男子2万2千人, 女子2万2千人)で, 前年度間より1千人増加している。

(2) 卒業者の進路

卒業者を進路別にみると, 「大学等進学者」8千人, 「専修学校(専門課程)進学者」8千人, 「専修学校(一般課程)等入学者」1千人, 「公共職業能力開発施設等入学者」3百人, 「就職者」(大学等進学者, 専修学校(専門課程)進学者, 専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。)7千人, 「左記以外の者」1万8千人, 「死亡・不詳の者」1千人となっている。

4 中等教育学校前期課程修了者, 後期課程卒業者

中等教育学校前期課程修了者

(1) 修了者数

平成21年3月の中等教育学校前期課程修了者は3,178人(男子1,547人, 女子1,631人)となっている。

(2) 修了者の進路

修了者を進路別にみると, 「高等学校等進学者」3,162人, 「就職者」1人, 「左記以外の者」11人となっている。

中等教育学校後期課程卒業者

(1) 卒業者数

平成21年3月の中等教育学校後期課程卒業者は1,831人(男子933人, 女子898人)となっている。

(2) 卒業者の進路

卒業者を進路別にみると、「大学等進学者」1,296人、「専修学校（専門課程）進学者」142人、「専修学校（一般課程）等入学者」251人、「就職者」（大学等進学者、専修学校（専門課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。）50人、「一時的な仕事に就いた者」3人、「左記以外の者」88人となっている。

5 特別支援学校(中学部・高等部)卒業者

特別支援学校(中学部)卒業者

(1) 卒業者数

平成21年3月の特別支援学校の中学部卒業者数は8千3百人（男子5千4百人、女子3千人）で、前年より3百人増加している。

(2) 進学状況

高等学校等進学者数（高等学校の通信制課程（本科）への進学者数を含む。）は8千2百人（全卒業者数に占める比率98.0%）となっている。

これらの進学者の大部分は、特別支援学校の高等部へ進学している。

特別支援学校(高等部)卒業者

(1) 卒業者数

平成21年3月の特別支援学校の高等部卒業者数は1万5千人（男子9千6百人、女子5千4百人）で、前年より5百人増加している。

(2) 進学状況

大学等進学者数（大学・短期大学の通信教育部への進学者数を含む。）は、462人（全卒業者数に占める比率3.1%）となっている。

専修学校（専門課程）進学者数は52人（全卒業者数に占める比率0.3%）となっている。

(3) 就職状況

就職者総数は、3,550人（全卒業者数に占める比率23.7%）となっている。

[不就学学齡児童生徒調査]

1 就学免除者（表26）

就学免除者数は学齡児童（6～11歳）1,297人、学齡生徒（12～14歳）480人で、前年度より学齡児童は72人、学齡生徒は66人それぞれ増加している。

2 就学猶予者（表26）

就学猶予者数は学齡児童1,165人、学齡生徒394人で、前年度より学齡児童は70人増加、学齡生徒は16人減少している。

表26 就学免除猶予者数

（人）

区 分	計			就学免除者			就学猶予者		
	計	学齡児童	学齡生徒	計	学齡児童	学齡生徒	計	学齡児童	学齡生徒
平成11年度	1,711	1,050	661	616	427	189	1,095	623	472
16	2,261	1,621	640	990	724	266	1,271	897	374
17	2,436	1,775	661	1,168	872	296	1,268	903	365
18	2,665	1,975	690	1,314	989	325	1,351	986	365
19	2,913	2,166	747	1,475	1,107	368	1,438	1,059	379
20	3,144	2,320	824	1,639	1,225	414	1,505	1,095	410
21	3,336	2,462	874	1,777	1,297	480	1,559	1,165	394

[学校施設調査]

1 学校土地面積 (表27)

国立については、特別支援学校は前年度より減少している。それ以外の学校については前年度と同数になっている。公立では、専修学校は前年度より増加し、各種学校は前年度より減少している。また、私立については、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、各種学校は前年度より増加し、特別支援学校と専修学校は前年度より減少している。

2 学校建物面積 (表28)

公立については、専修学校は前年度より増加し、各種学校は前年度より減少している。私立では、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校は前年度より増加し、特別支援学校、専修学校、各種学校は減少している。

表27 学校土地面積

(千㎡)

区分	幼稚園		小学校		中学校		高等学校		中等教育学校		特別支援学校	
	国立	私立	国立	私立	国立	私立	国立	私立	国立	私立	国立	私立
平成11年度	226	24,817	1,584	1,662	1,831	4,843	721	64,559		
16	230	24,045	1,643	1,945	1,766	6,017	623	68,960	107	174
17	230	24,483	1,643	2,008	1,766	6,039	623	69,643	107	185
18	236	24,639	1,633	2,001	1,757	6,711	623	70,064	113	320
19	236	24,927	1,632	1,967	1,726	6,659	613	70,212	154	399	701	210
20	236	25,332	1,634	2,108	1,726	6,797	612	69,703	154	453	701	223
21	236	25,622	1,634	2,171	1,726	6,938	612	70,353	154	457	699	157

(千㎡)

区分	盲学校		聾学校		養護学校		専修学校			各種学校		
	国立	私立	国立	私立	国立	私立	国立	公立	私立	国立	公立	私立
平成11年度	13	11	42	12	631	196	6	1,400	19,682	—	269	10,298
16	13	11	42	12	646	181	—	2,155	20,908	—	109	6,791
17	13	11	42	12	646	188	—	2,969	20,483	—	95	6,731
18	13	11	42	12	646	178	—	5,508	20,667	—	96	6,282
19	10	10,723	20,430	—	90	6,102
20	10	12,075	19,999	—	90	6,010
21	10	12,535	19,760	—	78	6,073

表28 学校建物面積

(千㎡)

区分	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	中等教育学校	特別支援学校	盲学校	聾学校	養護学校	専修学校		各種学校	
	私立	私立	私立	私立	私立	私立	私立	私立	私立	公立	私立	公立	私立
平成11年度													
16	8,828	872	2,276	18,622	65	...	3	4	27	813	9,722	26	1,989
17	9,065	892	2,322	18,812	68	...	3	4	31	856	9,704	19	2,006
18	9,031	931	2,493	18,921	109	...	3	4	27	876	11,348	20	1,905
19	9,084	951	2,552	18,976	130	35	1,000	11,340	18	1,882
20	9,219	1,014	2,650	18,989	143	39	1,058	10,534	18	1,844
21	9,288	1,068	2,758	19,161	162	36	1,078	10,501	16	1,816